



2026年1月30日
第136号

JR 東労組 Yokohama

JR東労組横浜地本

発行人 梶田 優一

編集 情宣 担当

ホームページ

<http://www.jreu-yokohama1.jp/>



申12号「**駅業務執行体制の再構築**」に関する申し入れ **団体交渉を行う！①**

JR東労組横浜地本は、1月27日、表題の団体交渉を行いました。会社との主な議論は次の通りです。

小田原駅遺失物取扱所の変更に関して

1. 遺失物業務と改札業務の融合により、相互の業務に支障がないようにすること。

(回答) 効率的でより生産性の高い駅業務執行体制を構築し、当社グループの持続的な成長につなげていくため、駅業務執行体制の見直しを行うこととした。なお必要な設備は整備していく。

組 合	会 社
作業ダイヤの作成の進捗状況はどうか。遺失担当の休憩時間帯に入る担当の考え方はどうなるのか。	<u>作業ダイヤはまだ調整中</u> である。3月上旬ごろまでには固まる見込みである。
遺失物担当と改札担当の業務スペースは明確に分けるのか。	現在間内改良中であるが、仕切りで区切られる形となる。
<u>警察への遺失物の移管日の体制</u> はどうか。	<u>現在も体制を取っており、作業ダイヤの中で示していく。</u>
車内貫通作業の持ち替えが発生するとしていたが、1 徹減の中で回せるのか。	作業ダイヤの中で示していく。
「必要な設備の整備」の内容は何か。	カウンタースペースを設置し、PC回線や保管庫を整備する。

2. 多客期や雨天時など、車内貫通による遺失物が多い際は、応援体制を取れるようにすること。

(回答) 状況に応じて対応することとなる。

雨天時は傘の忘れ物が多い。改札階への運搬や、入力作業が負担になる。	遺失物に関しては新システムが稼働すれば入力負担は軽減される。また、内勤フロアと同じになるので応援も呼びやすいと考える。
-----------------------------------	---

3. 場所の変更に伴い、社員およびお客さまへの周知を十分に行うこと。

(回答) 必要な周知は行っていく考えである。

改札バックヤードの変更は、現場の声を聞いているか。	工事に伴う変更などは周知している。
遺失物の保管場所の準備や広さは問題ないか。	問題ないと考えている。
お客さま案内および、関係する乗務員区への周知はどうか。	今後固まってから示していく。3月上旬ごろには伝えられる。

4. 体制変更により出面数および業務内容が変化するため、小田原駅を主たる勤務地としている社員の運用について、本人の希望を踏まえた配置をすること。

(回答) 社員の運用については、任用の基準に則り対応を行うこととなる。なお、引き続き自己申告書等を通じて社員の希望は把握していく。

異動や駅内の担務変更が発生する場合、丁寧にコミュニケーションを行うこと。	<u>丁寧にコミュニケーションを図っていく。</u>
--------------------------------------	----------------------------

お客さまサポートコールシステムの制御箇所集約および委託に関して

1. 相模線および伊東線それぞれにおいて、線区や作業の特情を含めた委託先への引継ぎを行うこと。

(回答) 必要な対応は行っていく考えである。

相模線の遠隔対応に関する特情について、会社の認識は？	相模線は有人駅も織り交ぜながら、広いエリアを対応している。
伊東線の遠隔対応に関する特情について、会社の認識は？	伊東線は観光客の対応が多い。
<u>委託にあたり、現在と同レベルの対応ができる認識か。</u>	<u>そのように考えている。</u>
<u>被制御駅への放送についても委託するのか。</u>	<u>遠隔放送装置は駅に残るため、管理駅から放送を行ってもらう。</u>
券売機の紙幣詰まりなど、対応が必要な場合はどうするのか。	コールセンターから引き継ぎを受け、現地へ出勤する形となる。
<u>出面が1 徹減となる駅（伊東・橋本・茅ヶ崎）について、夜間早朝帯の駅の体制で不安の声が出されている。</u>	<u>作業ダイヤの調整で対応していく</u> 考えである。不安に関しては管理者とコミュニケーションをとってもらいたい。
伊東線の回金業務の見直しに関して、締切の頻度は見直すのか。臨時の締切の場合も熱海駅が対応するのか。	伊東駅、熱海駅とで調整をしている。締切回数は減らさない。臨時の締切を行う場合も熱海駅が行う考えである。
宇佐美駅・網代駅の管理駅の考え方は見直すのか。	管理駅の変更は行わない。